

令和3年度 共同生活援助事業所 のぞみホームズ 事業実績報告書

1. 重点支援内容

① 新あやめホーム建設

・令和4年4月に開設する新あやめホームについて、事前準備を進めます。

●新型コロナウイルスの世界的流行が長引く影響で、建設資材不足、価格の高騰があり当初予定していた令和4年4月開設が困難となった。そのため、令和5年4月開設を目標にして令和4年度の重点目標として引きつぐ。

・新しく入居される利用者への説明と引越しのための支援を計画的に行います。

●新あやめホーム開設が延期されたため、主に入居打診を想定していた60歳前後の利用者・家族への説明は行われなかった。また、在宅で新あやめホーム開設時入居希望をされていた方がおられたが、延期となったことを説明し引き続き開設時に入居を希望することを確認している。

・松山福祉圏地域移行者の受け入れ先の確保と引継ぎを行います。

●3月末の地域移行者はいなかった。5月までに就職予定の方がおられ入居希望であるとの連絡を受け、相談支援事業所と連携しながら受け入れ準備を行った。

② 利用者権利擁護

・利用者の希望する生活ができるように、一人一人の気持ちを聞く機会を持ちます。

●新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年度から家庭帰宅を自粛していただいたり、公共交通機関を利用しない1泊程度の帰宅にとどめていただくようお願いし、ご理解を求めてきた。令和3年12月には感染状況が落ち着いたため、家庭帰宅を再開することができた。しかし、年度末からの感染再拡大により自粛をお願いしている。

●令和3年度に余暇活動の計画が全て中止となり、特に外出と旅行の希望にお応えすることができなかった。ご希望をお聞きできても、それを実施することが難しくなり利用者に我慢をお願いする状況がある。

●年度末に利用者アンケートを実施して、感染予防を前提に実現できるもの(少し高額の物品の購入、個別で日帰り帰省、将来一人暮らしを望まれている方の金銭管理の縮小など)を行っている。

・単身生活やサテライトホームの利用を積極的に促し、希望を実現します。

●令和3年度の個別支援計画によりサテライトホームをスタートした方が1名、令和5年度までにサテライトホームに移行希望の方が1名おられる。サテライトホーム利用の方は社会体験を重ねており令和5年度中の単身生活を計画している。移行希望の方は生活面での課題を持ちながらも、目標を持って意欲的に生活されている。

・虐待防止・差別解消に関する研修を行い、職員の意識向上を図り利用者の人権を守ります。

●「5.職員研修実績」とおり研修会に参加したり、内部研修を重ねた。令和3年度は地域生活者支援室内に権利擁護委員会が発足し、偶数月に委員会を開催しての取り組みを始めている。

●毎年継続している地域生活者支援室の職員アンケート(虐待防止)を実施し、集計・分析・検証結果を全職員に周知した。

③ 利用者の生活支援の充実

・ホーム生活環境を定期的に確認し、本人の同意を得ながら修繕・清掃等を実施します。

●毎月全ホームでケア会を実施した。その際にホームの居室確認を本人の同意を得て行い、清掃のための手伝い等を希望される方については、実施した。

●各ホームの世話人が行う点検に加え、ケア会時に共有スペースの修繕を実施した。設備の故障も早期対応ができた。

・高齢化等により身体機能や認知機能の低下による事故を未然に防止します。

●新型コロナウイルス感染予防のために外出の機会が減った方もおられたため、ホームにウォーキング機器を購入して個別に取り組んだり、高齢対応のかえでホームではホーム全体でストレッチ・体操を継続した。他ホームでも、一部利用者において生活習慣病改善のためにルームランナーを使用してウォーキングに取り組んだ。

・個別の余暇活動のメニューを増やし、実施します。

●「2.年間行事報告」とおり、新型コロナウイルス感染予防を前提として、感染状況の落ち着いた年末のパットゴルフ・夜間イルミネーション見物・感染拡大時には各ホームのタブレット端末を使用しているオンライン余暇を実施できた。タブレット端末を使用して、世話人連絡会で頻繁に利用してきたGoogleMeetを活用することができた。

④ 災害時に備えた準備

・自然災害および病気やけがへの対応マニュアルを見直し、被害を最小限に抑えます。

●7月からの豪雨・台風の際には、令和2年度に確認してきた事項(警報発令時の仕事など活動先との連絡や通勤方法の変更など)を、できるだけ早く世話人と確認して対応した。幸い、風雨や洪水の被害はなかった。

・新型コロナウイルス感染予防と、他の感染症予防のための取り組みを進めます。

●新型コロナウイルス感染予防対応の一環で、ワクチン接種後の体調観察と、それ以外の発熱時の体調確認および全職員への周知に努力した。発熱時の職員の感染予防のための予防着用法の講習や、解熱剤服用に関する記録の徹底などを行った。

●「のぞみホームズ発熱者対応マニュアル」を年間を通して支援室内の決まった場所に常備し、新しく設置した防災委員会や危機管理委員が中心になってマニュアルの見直しを行った最新の物に交換してきた。

●新型コロナウイルス感染予防に努めてきたが、1月23日に1名、3月17日に1名の計2名の利用者がコロナ陽性者となり、対応マニュアルに従って生活支援と感染拡大予防を行った。その他の利用者・職員への感染を防ぐことができ、陽性者2名とも入院することができたため、持病の悪化や後遺症を招くことはなかった。また、対応が終了後翌日に出勤職員で振り返りを行い、マニュアルの更新ができた。

⑤ 地域交流

・地域住民の方々に事業内容を知ってもらうための取り組みを行います。

- 新型コロナウイルス感染予防のため地域行事が全て中止となったため、地域の方々との交流の機会を持つことができなかった。
- ・利用者職員が地域でボランティア活動に参加します。
- 新型コロナウイルス感染予防のため地域行事が全て中止となったため、ボランティア活動に取り組むことはできなかった。

⑥ 職員全体の協調

・管理者と支援員、世話人が情報共有を図り組織的に利用者支援を行います。

●FTCare記録システムを用い、支援員と世話人に一斉に情報伝達可能なスタッフ連絡の活用、各世話人との個別の連絡を行えるメッセージの活用、生活支援員への情報共有ツールとしてのメッセージ欄の活用を行い、業務開始時に必要な情報が入手できるようになった。また、新型コロナウイルス感染予防に関する情報共有では、Bizシステムによる全体周知とFTCareを併用して、時間差の少ない情報共有ができた。

・コロナ禍での研修活動のあり方を見直し、共通の人権意識・支援方針の理解を図ります。

●「5.職員研修実績」のとおり、新型コロナウイルス感染予防のため県外出張・研修会が実施されなかったが、職員会後(支援室全体)・世話人連絡会にほぼ毎回研修の時間を設けて実施した。「利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集(福角会人権委員会編集)」を用いたグループワーク「人権研修・事例検討会」、支援室に発足した権利擁護委員会としての人権・権利擁護に関する研修を実施し、松山市・愛媛県の虐待防止・権利擁護研修にオンライン形式で参加した。

●支援室内にある他部門(ホームヘルプ事業・相談支援事業)の専門性を生かし、各部門主催での内部研修を各1回(少人数参加のため複数回に分けたものもある)実施した。

2. 年間行事報告

・新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、感染対策をとって行える余暇活動に取り組んだ。可能になれば計画する予定だった「旅行」「忘年会」は計画できなかった。

・11月に感染状況が好転したため、以下の余暇活動を計画・実施することができた。1月以降感染が増加したが、オンライン余暇活動を実施した。

・利用者自治会「のぞみの会」行事の内、総会のみ2月13日に役員のオンライン参加にて開催した。

月	日	内容	場所	参加者
10	10	オンラインクイズ(GoogleMeet使用)	ホーム4カ所	利用者6名・職員4名
	16		ホーム3カ所	利用者7名・職員4名
11	23	パットゴルフ	パットゴルフ松山コース(砥部町)	利用者8名・職員2名
	28			利用者8名・職員2名
12	19	オンラインクイズ(GoogleMeet使用)	支援室・ホーム4カ所	利用者6名・職員5名
	11	イルミネーション	こどもの城(松山市)	利用者8名・職員2名
	26	ソフトボールクラブ	東大栗グラウンド	利用者11名・職員2名
	30	絵馬作り(募集) 1月7日しめきり	各ホーム(個人で作成を支援) ※各賞を設け表彰状を贈呈した。	全利用者より応募
1	7			
2	20	オンラインクイズ(GoogleMeet使用)	支援室・ホーム4カ所	利用者4名・職員5名
3	20	オンラインレクリエーション(GoogleMeet使用)	支援室・ホーム5カ所	利用者5名・職員5名

3. 利用者の状況

(1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男性	女性	計
のぞみホームズ	105	70	31	101

各ホーム	定員	現員		
		男性	女性	計
せと堀江寮	7	3	4	7
まつばホーム	6	0	5	5
ふたばホーム	6	4	0	4
かえでホーム	10	10	0	10
ひのきホーム	6	6	0	6
あかねホーム	3	3	0	3
なつめホーム	6	6	0	6
すみれホーム	3	0	3	3
第2すみれホーム	5	0	5	5
第2よつばホーム	3	3	0	3
みずきホーム	4	4	0	4
けやきホーム	6	0	5	5
ひかりホーム	4	3	0	3
あさがおホーム	6	6	0	6
さつきホーム	4	0	4	4
あおばホーム	5	5	0	5
プレミアズ勝岡A	7	4	3	7
プレミアズ勝岡B	7	7	0	7
アルフラット別府A	4	2	2	4
アルフラット別府B	4	4	0	4
合計	106	70	31	101

※あおばホームはサテライト1名を含む。

令和4年3月31日現在

(2)事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
のぞみホームズ	97.1	97.1	97.1	98.1	98.1	98.1	98.1	98.1	98.1	97.1	97.1	96.2	97.5

(3)月別 現員・利用開始・終了の状況

月	現員			利用開始			終了		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	71	31	102	1	0	1	0	0	0
5月	71	31	102	0	0	0	0	0	0
6月	71	31	102	0	0	0	0	0	0
7月	72	31	103	1	0	1	0	0	0
8月	72	31	103	0	0	0	0	0	0
9月	72	31	103	0	0	0	0	0	0
10月	72	31	103	0	0	0	0	0	0
11月	72	31	103	0	1	1	0	1	1
12月	72	31	103	0	0	0	0	0	0
1月	71	31	102	0	0	0	1	0	1
2月	71	31	102	0	0	0	0	0	0
3月	70	31	101	0	0	0	1	0	1
合計				2	1	3	2	1	3

(4)障害程度区分等の状況

【共同生活援助】

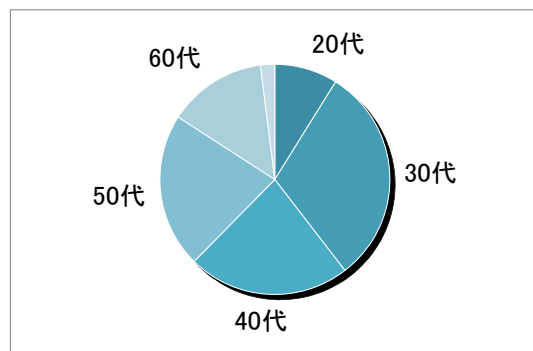
性別	障害支援区分						計	加算 重度加算
	1	2	3	4	5	6		
男性	2	14	38	11	5	0	70	0
女性	0	6	17	8	0	0	31	0
合計	2	20	55	19	5	0	101	0

令和4年3月31日現在

【共同生活援助】

性別	利用者数	最高齢	最年少	平均年齢
男性	70	70才	26才	46.1才
女性	31	67才	25才	43.9才
合計	101			45.4才

年代別比率	
10代	0.0%
20代	8.9%
30代	30.7%
40代	22.8%
50代	21.8%
60代	13.9%
70代	2.0%



令和4年3月31日現在

(5)就労先・日中活動場所の状況

一般就労等

事業所名	人数	事業所名	人数
堀江産業	6	井関松山製作所	1
いつきの里	6	愛媛飼料産業	1
フジ関連会社	6	グランドライフ衣山	1
松山サービス	5	コーナン三津浜店	1
愛麺	4	作道果樹園	1
ファンモード	4	全国健康保険組合愛媛県支部	1
いよぎんChallenge&Smile	2	ダイソー内宮店	1
しまむら	2	特別養護老人ホーム安寿荘	1
松山福祉園	2	日清医療食品	1
くるみ園	1	ニトリエミフル店	1
きらきらキッズ	1	ハトマート北条店	1
MORE	1	ロイヤルアイゼン	1
ユニクロ谷町店	1	フレッシュバリュー松山店	1
レディ薬局味酒店	1	合計	55

福祉サービス

事業所名	事業名	人数
ラ・ルーチェ	生活介護事業	3
MORE	生活介護事業	3
合計		6

福祉的就労等

事業所名	事業名	人数
ラ・ルーチェ	就労継続B型	8
松山福祉園	就労継続B型	5
	就労移行	1
まもるオアシス	就労継続A型	5
さなえスパゆとりあ温泉	就労継続A型	3
さなえファームゆとりあ温泉	就労継続B型	1
さなえキッチン	就労継続A型	1
あいステーション	就労継続A型	3
あいサポート	就労継続A型	2
あいクリーン	就労継続A型	1
フジハートクリーン	就労継続A型	2
楽笑縁南土居町	就労継続B型	2
あぐり塾	就労継続B型	1
ステップシード清住	就労継続B型	1
合計		36

その他

事業所名	事業名	人数
木麦の家	無認可作業所	2
病気療養中・求職中	なし	2
合計		4

総合計

101

令和4年3月31日現在

4. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内 容	件数
ケアの内容に関して(匿名での苦情)	1件

意見要望受付	
内 容	件数
支援員の言動について(過去の事に関して)	1件

5. 職員研修実績

※新型コロナウイルス感染予防のため、県外出張・研修会は実施されなかった。

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名
5	21	0.5h	【内部・支援室】グループ別ケース会	支援室等	井上・渡部・宮本・玉井・阿部・河合・甲斐・山内・菊池・石丸・居村・橘・谷本(他8名)
	28	3.5h	法人研修 新任研修Ⅱ兼中堅研修Ⅰ「利用者主体の支援」 「チームワーク研修」	堀江公民館	菊池・宮本
	31	1.5h	法人研修 ビデオ聴講研修(中堅研修)①中堅職員の役割②人材育成	支援室等	渡瀬①②・菊池①・元家②・山内②・居村②
6	23	0.5h	【内部・支援室】人権研修・事例検討会①	支援室等	ジャリー・渡瀬・河合・谷本・井上・渡部・山内・宮本・菊池・元家・居村・植野・玉井・坂本・阿部・橘・石丸・岡田(他10名)
	28	0.5h	【内部・のぞみ】熱中症・食中毒について(甲斐)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
	29	0.5h	【内部・のぞみ】熱中症・食中毒について(甲斐)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
7	19	2h	法人研修 全階層研修Ⅰ「リーダーシップ研修」	堀江公民館	菊池
	21	1h	【内部・支援室】グループスーパービジョン(西村相談支援専門員)	会議室等	阿部・玉井・谷本(他7名)
	28	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「受給者証と療育手帳とは？」(菊池・阿部)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
8	2	2h	松山市障がい者虐待防止等研修	相談室	河合(オンライン研修) 坂本(オンライン研修)
	7	2日	障害者施設職員研修(新任職員コース) 「利用者主体の支援に向けて」	相談室	坂本(オンライン研修) ※戸山サンライズ主催研修
	8				
	23	1h	【内部・支援室】ケース検討(井上)	支援室等	河合・井上・石丸・玉井・谷本・坂本・甲斐(他3名)
9	13	3.5h	法人研修 中堅研修Ⅲ「利用児・者主体の支援」 「危機管理研修」	会議室等	山内・居村・元家(オンライン研修)
	22	0.5h	【内部・支援室】人権研修・事例検討会②	支援室等	渡部・谷本・坂本・河合・阿部・渡瀬・居村・ジャリー・石丸・元家・玉井・甲斐・山内(8名)
	27	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「知的障害とは？」(宮本・河合)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
10	27	0.5h	【内部・のぞみ】感染症予防について(甲斐)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
	28	0.5h	【内部・のぞみ】感染症予防について(甲斐)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
	27	1h	【内部・支援室】車いすに関する研修(管サービス提供責任者・矢野サービス提供責任者)	会議室等	渡瀬・石丸 元家・河合・ジャリー
11	19	1h	【内部・支援室】グループスーパービジョン(西村相談支援専門員)	会議室等	菊池・宮本・岡田・甲斐(他6名)
	22	2.5h	法人研修 タイムマネジメント研修「タイムマネジメント研修」 「幹部職員の役割」	堀江公民館	植野・菊池・渡部
	25	0.5h	【内部・支援室】人権委員会研修(山内)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
12	14	2.5h	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	支援室	井上・渡部・植野・山内・居村・菊池・玉井・河合・坂本・石丸
	21	0.5h	【内部・支援室】人権研修・権利擁護に関する研修 「この子らを世の光に」とは？(橘)	支援室	井上・石丸・谷本・渡瀬・山内・河合・坂本・橘(他9名)
	27	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「就労継続支援A型・B型の違いについて」(岡田・元家)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
1	19	0.5h	【内部・支援室】グループ別ケース会	支援室等	橘・阿部・甲斐・井上・坂本・石丸・渡部・居村・菊池・山内・河合・宮本(他10名)
	28	2h	法人研修 全階層研修Ⅱ「ワークライフバランス」	堀江公民館	植野
2	24	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「私らしく生きる」(渡瀬・渡部)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
	25	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「私らしく生きる」(渡瀬・渡部)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
3	9	1h	【内部・支援室】介護実習「視覚障がい者の支援」について(管サービス提供責任者)	会議室等	井上・渡部・植野・山内・居村・坂本
	28	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「実践報告」(井上)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者
	29	0.5h	【内部・のぞみ】自己研鑽研修「実践報告」(井上)	会議室等	世話人および世話人連絡会出席者